

入場無料

名古屋難民支援室 & AIWFF 共同企画

シンポジウム

「日本に暮らす難民を

知ろう！支えよう！」

交流会

「スパイス探しゲーム」

9 / 8 (土)

15:25~

映画『マイ・カントリー マイ・ホーム』
上映後

● 会場 / ウィルあいち
大会議室(3階)



©公益社団法人日本ネパール協会

パネリストにケーシー・ディパックさん(愛知県豊川市在住。日本で初めてネパール人難民として認定される)と羽田野真帆さん(名古屋難民支援室コーディネーター)をお迎えし、難民の現状、難民支援のあり方についてお話ししていただきます。

シンポジウム終了後、ケーシーさんのお店で扱っているスパイスやスナック菓子などのネパールの食材を紹介する交流会を開催します。ネパールを知るチャンスです！

進行役: 佐藤久美(金城学院大学教授、当映画祭イベントディレクター)

パネリスト:



ケーシー・ディパックさん

政治的意見を理由に迫害を受け、来日。2015年春にネパール人として日本で初めて難民認定される。愛知県内に在住し、ネパール人と共に定期的に地域の清掃活動等に参加し住民との交流を図っている。



羽田野真帆さん

(名古屋難民支援室コーディネーター)

学生の頃から難民対象の日本語教室や難民申請手続きの通訳等のボランティアに関わる。2012年から現職。

特定非営利活動法人 名古屋難民支援室 Door to Asylum Nagoya(DAN)

名古屋入国管理局管轄区域に住む難民及び難民申請者一人ひとりへの法的及び生活面での支援を行うとともに、難民支援のためのネットワークの構築及び難民問題に関する理解促進に向けた活動を行っています。

主催: 公益財団法人あいち男女共同参画財団
あいち国際女性映画祭2018運営委員会

協力: DAN(名古屋難民支援室)



あいち国際女性映画祭2018

Aichi International Women's Film Festival



あいち国際女性映画祭は、世界各国・地域の女性監督による作品、女性に注目した作品を集めた、国内唯一の国際女性映画祭です。

【開催期間】9月5日(水)～9月9日(日)

映画



『マイ・カントリー マイ・ホーム』

My Country My Home

愛知初公開

日本・ミャンマー / 2018年 / 130分

9/8(土) 13:00～

ウィルあいち 大会議室(3階)

監督: チー・ピュー・シン

出演: ウィ・モン・シュエ・イー
アウン・イエ・リン
森崎ウィン

制作: 日本国際放送

協力: 大阪アジア映画祭



©2018 Myanmar National Television, Japan International Broadcasting Inc.

【ストーリー】

ミャンマーの民主化運動に参加し、祖国を追われ難民として東京でミャンマー料理のお店を切り盛りするサイ。その娘、女子高生のナンは、日本で生まれ育ち、自分は日本人だと思って生きてきた。ある日、父がナンを連れてミャンマーへの帰国を考えていることを知る。日本とミャンマー、二つの祖国で揺れる少女を軸に描いた、ひと夏の青春ストーリー。

※ご覧いただくには、有料チケットが必要です。〈前売 1,000円 / 当日 1,200円〉

あいち国際女性映画祭事務局、愛知芸術文化センタープレイガイド、ローソンチケット等でチケットをお求めください

〈問い合わせ先〉

あいち国際女性映画祭事務局

TEL 052-962-2520

9:00～17:00 (映画祭開催中は21:00まで)

休日:月曜・祝日

※月曜が祝日の場合は翌日も休日

公益財団法人あいち男女共同参画財団

企画協働課内

〒461-0016 愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地

■交通

地下鉄名城線「市役所」駅2番出口
東へ徒歩約10分

名鉄瀬戸線「東大手」駅
南へ徒歩約8分

基幹バス、名鉄バス「市役所」下車
東へ徒歩約10分

市バス幹名駅「市政資料館南」下車
北へ徒歩約5分

